

2016年2月1日
株式会社フィスコ (3807 JASDAQ)

フィスコ AI 株価自動予測システムを開発 ～フィンテック分野に注力するシステム開発子会社 SJI と連携～

株式会社フィスコ（以下「フィスコ」）は、従来より LaQoo+ (<http://www.laqoo.com/index.html>)による株価自動予測システムをてがけ、アルゴリズムトレードの研究を継続してきました。昨今におけるコンピュータの処理能力の向上もあり、AI(人工知能)の機能も増し、最先端かつ異次元の仕組みをつくる環境が整ってきたと判断、子会社である株式会社 SJI(本社:東京都目黒区、代表取締役社長:牛 雨、以下「SJI」)との連携によるフィスコ AI 株価自動予測システムの開発に着手いたします。

フィスコは1995年の創立以来、一貫して中立・公正をモットーとし、株式、為替のほか、商品、先物、オプションといった金融商品全般にわたって、投資家に資する経済情報・企業情報を配信して参りました。その知見を生かし、従来から LaQoo+による個別株価の自動予測システムを提供しています。

今回はマーケットの変化に即応する自動学習型の株価自動予測モデル構築を目指し、新時代に相応しいフィスコ AI 株価自動予測システムを開発します。この開発にあたっては金融機関でのシステム構築ノウハウが豊富であり、フィンテック分野を今後の戦略的注力領域として位置づけているシステム会社の SJI も参画します。

従来、株価の調査や株価自動予測システムはアナリストによる地道な作業、単一アルゴリズムによる柔軟性の乏しいシステムが主なものでした。この問題を打開すべく、アナリストの分析の質・量を飛躍的に向上させ、柔軟性の高いアルゴリズムに重点を置いて開発を進めてまいります。また、AI が成長することでアナリストも成長し、それがまた AI の成長を促すような共存共益、かつ相互の成長スパイラルの仕組みの構築も目指します。フィスコのマーケットに対する着眼点、SJI の40年に渡る金融機関のシステム構築経験と数多くのノウハウをベースとした実証実験・システム開発により、日々変化の激しいマーケットに即応可能な自動学習型の株価自動予測システムを構築して参ります。



News Release

【株式会社フィスコの概要】

会社名： 株式会社フィスコ <http://www.fisco.co.jp/>
所在地： 東京都港区南青山五丁目 4 番 30 号
設立日： 1995 年 5 月 15 日
資本金： 1,210 百万円(2014 年 12 月 31 日現在)
代表者： 代表取締役社長 狩野 仁志
事業内容： 金融機関、投資家、上場企業を支援する各種情報サービスの提供

【株式会社 SJI の概要】

会社名： 株式会社 SJI <http://www.sji-inc.jp/>
所在地： 東京都目黒区大橋一丁目 5 番 1 号
設立日： 1998 年 07 月 14 日
資本金： 6,348 百万円(2015 年 10 月 31 日現在)
代表者： 代表取締役社長 牛 雨
事業内容： 情報サービス事業

以上